

理科(小)部会 理論研修会 終了報告

テーマ	授業づくりのヒント研修会	
日時	令和 5年 2月 7日(火)	
会場	石狩教育研修センター	
講師	<p style="text-align: center;">成田 一之慎 氏</p> <p>(肩書:)江別市立江別第一小学校 主幹教諭</p>	
参加者	13名	
研修会 の 様子		<p>最初に、プログラミング教育のねらいや、プログラミング的思考について、理解を深めました。</p> <p>教科書会社各社のプログラミングを比較し、プログラミングキットがなくてもホームページ上で学習できるコンテンツがあることも知ることができました。</p>
		<p>次に、石狩管内で使用されている教科書のプログラミングキット(押しボタン式信号機)の接続方法や基本的な操作について学びました。</p> <p>受講者全員が、実際に押しボタン式信号機をプログラミングで動作させることができました。</p>
		<p>プログラミング教育では、命令の組合せをどのように改善すれば動作により近づいていくのかを試行錯誤しながら考える時間が大切になります。</p> <p>基本的な操作を身に付けた後は、各自で意図する動きを決め、プログラミングを体験しました。</p> <p>受講者からは、「ずっと興味があったプログラミング教材について実践を通して知ることができて、大変勉強になった。」「今月中に実施したい授業内容だったので、大変参考になった。」という感想がありました。</p>